



パンフレットをお読みになる皆様へ

このパンフレットは、「交通事故により家族を亡くした子ども[※]」が家族を亡くした後、どのような気持ちや行動の変化が生じやすいのか、また、周囲はどのように対応すればよいのか、必要な情報にはどのようなものがあるのかについて、平成23年度内閣府交通事故被害者サポート事業により実施された調査結果をもとにお伝えしています。

平成23年度内閣府交通事故被害者サポート事業では、子どもの頃に交通事故により親や兄弟姉妹を亡くした方で現在18歳～39歳までの499名を対象にインターネットでアンケート調査を行いました。調査の詳細については、内閣府交通事故被害者サポート事業のウェブサイト (<http://www8.cao.go.jp/koutu/sien/index.html>) をご参照ください。このパンフレットの本文で「」になっている例は、この調査での回答から抜粋した実際のコメントです。

なお、このパンフレットは、交通事故により家族を亡くした子どもの保護者や子どもを支援する方に読んでいただくことを想定していますが、子どもの頃に交通事故により家族を亡くされたご本人の方にも読んでいただけるように作成しております。

このパンフレットの読者として想定する方の例

- 交通事故により家族を亡くした子どもの保護者
- 交通事故により家族を亡くした子どもの親戚
- 学校の先生やスクールカウンセラー
- 部活やクラブなどのコーチ
- 幼稚園や保育園で子どもに関わる仕事をされている方
- 教育委員会等、自治体の子どもの支援に携わる方
- 学習塾の先生
- 医療関係者、臨床心理士、カウンセラー
- 交通事故により家族を亡くした子どもを支援されている方

[※] 18歳までに交通事故により親や兄弟姉妹を亡くした子どものことを指します



目次

第1章 交通事故で家族を亡くした子どもの反応	1
1 気持ちの反応	1
〔コラム〕悲嘆反応について	6
2 からだの反応	7
3 行動の変化	10
第2章 子どもへの対応	15
1 子どもへの対応のポイント	15
2 事故直後の対応	16
3 事故から数週間後の対応	18
4 事故から数ヵ月後の対応	21
5 子どもが不快と感じる対応	25
〔コラム〕専門的なケアが必要なとき	32
第3章 亡くなったことについての説明	33
亡くなったことについての説明のポイント	33
第4章 支援情報と支援機関	38
1 心身の困難さや行動面の変化に関する情報	38
2 家族関係や友人関係に関する情報	40
3 学業に関する情報	42
4 支援機関等一覧	44